

7大学 男女共同参画・女性研究者支援部門 合同イベント

2008年9月26日(金)13:00~17:30、東京都千代田区神田錦町の学士会館において、「男女共同参画社会の実現に向けてー女性研究者支援を通じた基幹大学の役割ー」(7大学 男女共同参画・女性研究者支援部門 合同イベント)が行われました。

大阪大学からは、鷺田清一総長をはじめ、多様な人材活用推進委員会委員長松繁寿和教授、同委員沖田知子教授が出席いたしました。

歓迎の挨拶は井口洋夫氏(社団法人学士会 常務理事)、来賓の挨拶は板東久美子氏(内閣府 男女共同参画局長)、泉紳一郎氏(文部科学省 科学技術・学術政策局 局長)によって行われました。

北澤宏一氏(独立行政法人科学技術振興機構 理事長)による「女性研究者活躍への期待」と題して基調講演が行われ、「男女共同参画に向けてー7大学各校での取り組みー」として、大阪大学からは沖田知子教授が報告いたしました。

そして、本イベントの目玉として、「7大学総長、大いに語る」と題し、7大学総長によるパネルディスカッションが行われました。鷺田総長からは、大阪大学が多様な人材の活用というより大きな観点から男女共同参画を捉えていることや、保育園をキャンパスの真ん中に建設し、ゆくゆくはキャンパスをタウンにしたいというお話がありました。

最後に、「7大学総長による男女共同参画に係る共同宣言」が行われ、男女共同参画社会の実現のために大学が負っている重大な責務を自覚し、その実施に向けて真摯に努力することが宣言されました。

